



清掃施設整備等調査特別委員会の経過報告

(現ごみ焼却場の建て替えに関する調査について)

令和5年6月15日に設置され、清掃施設の建設工事や周辺地域における生活環境向上施設等の整備についてこれまで16回にわたり議論を重ねています。(令和6年4月現在)

ここで内容について一部報告いたします。

- (1) 地元との協議について（現存施設設置時の協定書の内容と今後の協定について）
地元還元策（他地域との比較も含む）
- (2) 余熱利用施設について
余熱利用施設利用者の声について
- (3) P F I 等事業導入可能性調査の内容について
（市場調査・市場調査・V F Mの検討）
- (4) 炉の設置数について
- (5) ごみ処理体制について
（バイオガス発電、高効率ボイラー発電、ボイラー発電）
- (6) バイオガス発電施設建設の財源的メリットについて
（概算事業費・交付金制度の活用）
- (7) 実稼働率（年間の稼働日）について
- (8) 新清掃施設整備計画（案）について
- (9) 新清掃施設の「整備基本計画及びPFI等導入可能性調査」の詳細



このほか、令和5年9月25日に先進地視察(東京都町田市)を実施。

視察先：町田市バイオエネルギーセンター

※会議記録は市議会ホームページで順次公開しております。



議員定数等調査特別委員会が設置されました。

議会改革を推進するうえで、議員定数、議員報酬、政務活動費について調査研究をするため、3月15日「議員定数等調査特別委員会」の設置議案が議会運営委員会より上程され、全会一致で可決されました。

■委員定数 22名（全議員）

■委員長 田村 幸子

■副委員長 鈴木 宏治

■調査・研究事項

- (1) 議員定数について
- (2) 議員報酬について
- (3) 政務活動費について
- (4) 委員会の体制について
- (5) その他、委員会が必要と認めた事項

